

7 65/926

政務活動費対象経費支出書

		確認欄									
会 派 名	日本共産党議員団	令和 4 年度 令和 4 年 11 月 4 日発行 支出番号 79									
代 表 者 名	川崎敏美	経費区分 調査研究	経費名 印刷費								
経 理 責 任 者 名	真崎一子	内容 コピー機リース料11月分 銀行口座より引き落とし									
次の金額を支出する。											
<table border="1"><tr><td>金 額</td><td></td><td>¥</td><td>5</td><td>1</td><td>7</td><td>0</td><td>0</td></tr></table>				金 額		¥	5	1	7	0	0
金 額		¥	5	1	7	0	0				
上記の金額を受領しました。											
令和 年 月 日											
受領者 住 所 氏 名											
備 考											

領収書等貼付欄（重ならないように貼付すること）

支出証明書

リコー（株）

金 51,700 円也

上記の金額を コピー機リース料11月分 として、支出しました。

令和 4 年 11 月 4 日

代 表 川崎 敏美

政 務 活 動 費 対 象 経 費 支 出 書

		確認欄									
会 派 名	日本共産党議員団	令和 4 年度 令和 4 年 11 月 4 日発行 支出番号 80									
代 表 者 名	川崎敏美	経費区分 調査研究	経費名 事務費								
経 理 責 任 者 名	真崎一子	内容 パソコンリース料11月分 銀行口座より引き落とし									
次の金額を支出する。											
<table border="1"> <tr> <td>金 額</td> <td></td> <td></td> <td>¥</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </table>				金 額			¥	4	4	0	0
金 額			¥	4	4	0	0				
上記の金額を受領しました。 令和 年 月 日 受領者 住 所 氏 名											
備 考											

領収書等貼付欄（重ならないように貼付すること）

支出証明書

リコー（株）

金 4,400 円 也

上記の金額を、パソコンリース料11月分 として、支出しました。

令和 4 年 11 月 4 日

代 表 川崎 敏美  印

第15号様式(規程第8条第1項関係)

政 務 活 動 費 対 象 経 費 支 出 書

		確認欄									
会 派 名	日本共産党議員団	令和 4 年度 令和 4 年 11 月 7 日発行 支出番号 81									
代 表 者 名	川崎敏美	経費区分 調査研究	経費名 調査・研修費								
経 理 責 任 者 名	真崎一子	内容 2022全国地方議員社会保障研修会参加費 11/14～16日 z o o mセミナー									
次の金額を支出する。											
<table border="1"> <tr> <td>金 額</td> <td></td> <td>¥</td> <td>4</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>6</td> <td>2</td> </tr> </table>				金 額		¥	4	0	2	6	2
金 額		¥	4	0	2	6	2				
ただし振込料262を含む											
上記の金額を受領しました。 令和 4 年 11 月 7 日 受領者 住 所 尼崎市常光寺 [REDACTED] 氏 名 山本 直弘											
備 考											

領収書等貼付欄（重ならないように貼付すること）

二 利用明細票

お取扱日	店番	取扱番号										
04-10-25	43591	A93120003										
取扱店	アマガサキシャクショナイ											
払込口座	[REDACTED]											
払込金額	*40,000	料金 *262										
<table border="1"> <tr> <td>口座番号</td> <td>[REDACTED]</td> </tr> <tr> <td>振替受付票</td> <td>払込みの証拠となるものですから大切に保存して下さい。 料金には、消費税等が含まれています。 (ゆうちょ銀行)</td> </tr> <tr> <td>振替金額</td> <td>40000</td> </tr> <tr> <td>二倍額入</td> <td>日本共済</td> </tr> <tr> <td>振替印</td> <td>尼崎市会館</td> </tr> </table>			口座番号	[REDACTED]	振替受付票	払込みの証拠となるものですから大切に保存して下さい。 料金には、消費税等が含まれています。 (ゆうちょ銀行)	振替金額	40000	二倍額入	日本共済	振替印	尼崎市会館
口座番号	[REDACTED]											
振替受付票	払込みの証拠となるものですから大切に保存して下さい。 料金には、消費税等が含まれています。 (ゆうちょ銀行)											
振替金額	40000											
二倍額入	日本共済											
振替印	尼崎市会館											
入金額	*41,000											
おつり	*738											

納税申告紙
町税つき
納税承認書

支出証明書

金 同也

上記の金額を

として、支出しました。

令和 年 月 日

代 表 印

領収書

日本共産党尼崎市会議員団

日付: 2022 年 10 月 25 日

領収書番号 NO.51

金額 40,000 円

内訳 2022 全国地方議員社会保障研修会参加費

団体名

大阪社会保障推進協議会

〒530-0034

大阪市北区錦町 2-2 国労会館内

TEL06-6354-8662 fax06-6357-0846

メール osakasha@poppy.ocn.ne.jp



大阪社会保障推進協議会主催

第7回全国地方議員社会保障研修会開催のお知らせ

日頃より、住民の暮らしと命を守る議員活動にご尽力いただき、ありがとうございます。

さて、大阪社会保障推進協議会(大阪社保協)では、議員の皆様への諸活動に必須となる社会保障制度に関するどこにもない研修会を2022年11月にハイブリット方式で開催いたします。

参加費の入金を確認後登録となり、領収書を送付いたします。レジュメ・資料集・パスコード等につきましては、一週間前にはみなさまのお手元にお送りいたしますので、大量の資料をダウンロードする必要はありません。

当日、zoom参加のみなさまは開始時間直前にクリックするだけでご参加いただけます。今年度はリアル参加も可能です。

全講義についてレコーディングを行い講義終了後全員にURLをお送りしますので、当日参加できない場合も後日ご視聴いただけます。資料印刷・発送の関係上キャンセルは10月31日までです。

	日程	テーマ	講師
①	11月14日(月) 10時～13時	介護保険の基本的問題と自治体での課題 (仮称)	日下部雅喜先生(大阪社保協介護保険対策委員長・ケアマネジャー・佛教大学非常勤講師)
②	11月14日(月) 14時～17時	社会保障としての住宅政策～自治体先進例に学ぶ	葛西リサ先生(追手門学院大学准教授)
③	11月15日(火) 10時～13時	自治体問題としてのジェンダーを考える	蓑輪明子先生(名城大学准教授)
④	11月15日(火) 14時～17時	いま学校で起きていることと自治体の課題	平井美津子先生(公立中学校教諭)
⑤	11月16日(水) 10時～13時	コロナ禍で浮き彫りになった若者の貧困～自治体政策として何が必要か	今井紀明先生(認定NPO法人D×P理事長)
⑥	11月16日(水) 14時～17時	何が女性・シングルマザーを貧困にするのか～リアルな生活と具体的な支援についてかんがえる	寺内順子(大阪社保協事務局長)+シンママ大阪応援団のママさんたち

□会場 大阪府保険医協会 M&D ホール(定員70名) zoom参加は100人まで可能です。

□対象 全国都道府県・市町村議員

□参加費・資料代 4万円(部分参加はなし)

10/17 11時
(山本)

加入者名 大阪社会保障推進協議会

□参加希望の方は、件名「全国地方議員社会保障研修会申し込み」とし、以下①～⑨を明記して必ずメール osakasha@poppy.ocn.ne.jp までお送りください (fax 不可)

【申し込み必須事項】

- ① お名前(ふりがな必須)
- ② 都道府県名
- ③ 市町村名
- ④ 政党名
- ⑤ 住所(郵便番号必須 領収書及び資料送付先)
- ⑥ メールアドレス
- ⑦ 携帯電話番号
- ⑧ 領収書の書き方の指定(宛名・日付等の書き方)ない場合は入金日・お名前となります
- ⑨ 参加方法(リアル会場か zoom か。直前のコロナの感染状況により変更可)

※お問い合わせは必ずメールでお願いいたします。 大阪社保協アドレス osakasha@poppy.ocn.ne.jp

政務活動費対象経費支出書

		確認欄									
会 派 名	日本共産党議員団	令和 4 年度 令和 4 年 11 月 10 日発行 支出番号 82									
代 表 者 名	川崎敏美	経費区分 調査研究	経費名 広報費								
		内容 団ニュース205号 50,000枚									
経 理 責 任 者 名	真崎一子										
次の金額を支出する。											
<table border="1"> <tr> <td>金 額</td> <td>¥</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>8</td> <td>9</td> <td>2</td> <td>0</td> </tr> </table>				金 額	¥	3	4	8	9	2	0
金 額	¥	3	4	8	9	2	0				
ただし振込料¥220を含む											
上記の金額を受領しました。 令和 年 月 日 受領者 住 所 氏 名											
備 考											

請求書

660-0051
尼崎市東七松町1-23-1
尼崎市役所内

(株)関西共済組合

〒531-0076 大阪市北区東船場3丁目15番5号
TEL 06-6453-1111 (総務部)
TEL 06-6453-1114 (営業部)

取引銀行

日本共産党尼崎市会議員団 様

名義・カ) カンサイキョウト ウインサツヨ

下記の通り請求致します。

2022.10.21 176156 001329 日高 売掛 282096

区分	商品名	数量	単価	金額	備考
売上	議員団ニュース No.205 B4×2	50,000		317,000	(税抜き金額)
合計				317,000	
				31,700	
				348,700	

ご利用明細

本日はご来店いただきありがとうございます。
ご利用明細をご確認のうえ、お持ち帰りください。
裏面のご案内もあわせてご確認ください。

SMBC

☆☆お振込☆☆

お振込金額 ￥348,700
振込手数料 ￥220

お受取人は

カ) カンサイキョウト ウインサツヨ 様

お振込人は

ニホンキョウサントウアマカ"サキシカイキ"インタ
ソ 様

お取扱日 4.11.10 電信振込

取扱店	機番	年月日	時刻	印紙税申告 付につき 税務署承認 済
42373		4.11.10	10:57 9930	
銀行番号	店番号	口座番号等		

三井住友銀行

支出証明書

金 円也

上記の金額を

として、支出しました。

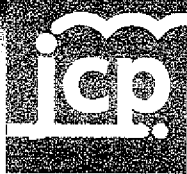
令和 年 月 日

代表

印

JCP AMAGASAKI
NEWS

Vol. 205

2022年10月
市議会報告

日本共産党

9月議会

価格高騰で大変です！

市民生活への 支援を

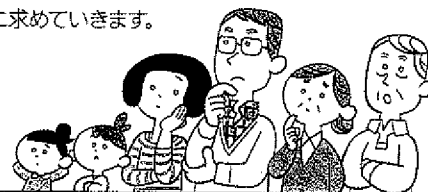


9月議会で物価高騰対策の補正予算が決まりました。

9月議会に先立ち、福祉施設の方々が市長に対し申し入れに來られ、コロナ禍に加え燃料費や食料費高騰への支援を求めました。市議団としても質問で取り上げ、その後、国からも追加交付があり、県下の状況を見ても尼崎市の支援は少ないということで拡充され、対策がなかった訪問系事業

所にも対策がとられました。

ひきつづき、日本共産党議員団は、財政調整基金も活用し実情にあった支援をさらに求めています。



物価高騰対策

公立・民間保育園と幼稚園の給食費補助

保護者負担を増やさず給食内容の質・量を落とさないために、市から補助をします。

バス・タクシー事業者への支援金補助

燃料価格の高騰に対し支援します。

- バス:1台につき15万円

福祉施設などへの支援金補助

介護・障がい者支援施設に、燃料・食料費などの高騰に対する支援を行い、安定的なサービス提供を後押しします。

- 入所系:定員数×1.5万円
- 通所系:定員数×6千円
- 訪問系:1事業所2.5万円

小・中の学校給食費補助

保護者負担を増やさず給食内容の質・量を落とさないために、市から補助をします。

5万円の緊急支援給付金

住民税非課税世帯などに1世帯5万円支給します。

- 対象者に11月中旬に確認書を送付

水道・下水道基本料金の減免

8・9月に一度減免されましたが、再度12・1月に1回分の減免が行われます(一世帯の平均で約2400円)。市民からの申請などは不要です。

来年度の予算要望書を市長に届けました

10月14日、市民の皆さんから寄せられた要望をもとに日本共産党尼崎市議団として、「学校給食の無償化、生活保護のエアコン電気代補助、老朽化した公立保育所の建替えや民間保育園の処遇改善等の保育施策の拡充、市立幼稚園の3年保育実施、小田南公園工事計画の住民要望の尊重」等々、91項目(国・県宛を含む)の要望を提出し、市長と懇談しました。



市長との懇談の様子

選択的夫婦別姓制度の導入に向けた 国会審議の推進に関する意見書

夫婦同姓義務は男性優先の家庭内序列が作られた明治時代のもの。国民は強制的義務ではなく選択できる社会、個々の人格や多様性が認められる社会を望んでいます。

市議団は、提案者として名前を連ね、賛成し、賛成多数で可決しました。蒼風会・青雲の会は反対しました。

北朝鮮による 弾道ミサイル発射への抗議に関する決議

国際社会は国連安保理決議を踏まえ、結束した外交努力を展開し、平和的な解決を模索すべきです。市議団として賛成しました。

元日本維新の会幹事長

光本けいすけ議員 政務活動費 不正使用疑惑

政務活動費の制度検証等特別委員会を議会に設置

「政 務活動費から出金した後、返金したので問題ない」と光本議員は主張しています。しかし、最終的に帳尻が合うようにしたとしても、公費の出金から実際の必要経費の支払いまでに一定の期間

が生じ、その間に私的な流用や運用がなされるとすれば問題です。手続きの厳格化や新たな仕組みの導入が必要として特別委員会を設置し、ルールの改善強化を議論しています。

政治倫理審査会を求める運動

市議会議員政治倫理条例に基づく審査会設置を求める運動が起こっています。設置を求める請求署名は有権者の150分の1の署名数(約2600筆)が必要です。



一般質問 国保・生活保護に 市の独自支援を

質問 コロナ禍で国民健康保険料の減免対象から漏れる人々を救う独自の施策を行っている自治体もある。尼崎市も独自減免を作るべきでは?

答弁 本市独自で基準等を緩和はしない。コロナ減免の非該当世帯に対しては、可能な限り既存の減免制度による救済を図り、個々の事情に寄り添いながら適切に対応していく。

質問 銀測記録を塗り替えるような猛暑の中、電気料金の値上げ等でエアコン使用を控える生活保護受給者がいる。寒冷地における「冬季加算」のように、エアコン代を扶助するための「夏季加算」など市独自助成をする考えは?

答弁 電気代を懸念するケースは聞いている。全国市長会等を通じ、すべての生活保護受給世帯に対して冷暖房器具の設置や買替えを支給対象とするような制度の変更、加えて冷暖房器具使用に係る電気料金相当分を扶助する制度の創設について要望を行っている。

物価高騰により、暮らしは非常に厳しいものになっています。群馬県渋川市や北海道大雪地域広域連合のようにコロナ減免から外れる方へ独自の減免を実施している自治体もあり、尼崎市もこれらの自治体に向けて、独自減免をつくるべきです。

山本 龍二議員



一般質問 USB紛失問題

質問 委託業者ビロジーと市は約50年にも渡る長期契約によるなれ合いがあったのではないかと、業務の精通による立場の逆転、契約違反も今回が初めてではないと考えられる。契約違反があれば契約を打ち切るのが妥当ではないか。

答弁 入札参加停止措置や違約金の請求、契約解除などがあるが、契約解除については違反の具体的な内容に加え、市民生活に与える影響や、業務の継続性などを総合的に勘案して判断する必要があると考えている。

尼崎市はビロジーの不祥事について、18か月間の入札停止を決め、その後実施予定の「価格高騰緊急支援給付金事業」は、受託業者を他都市で実績のある業者に代え、データの入力等は市職員がおこなう、USBメモリでのデータ移動ではなく、一連の作業を情報センターで行う等の改善を行いました。しかし、そもそも、個人情報等を扱う業務のアウトソーシングはやめるべきだと考えます。

山本 龍二議員



一般質問 水は「いのち」 安易な給水停止はやめよ

質問 水道料金の滞納で給水停止が尼崎は多い。給水再開するためには滞納額を一括で支払わなければならないというルールは条例には見当たらず、規則もないと思われる。

水は命と直結するもの。給水停止になったとき、西宮市のように分納で再開できるように改めるべきだと思うがいかがか。

答弁 市民から何等かの支払い意向が確認できた場合については支払い時期の変更や分割納付の対応を行っているが、支払いが確認できない場合においては、やむを得ず給水停止を行い、給水再開については、公正な給水契約の観点から、これまでどおり完納が確認でき次第、解除している。

給水の再開をするには滞納料金の一括納付が必要で、納付相談は委託業者が行っており、市はフォローしていると答えますが、実際は市民の実情の詳細を把握していません。民間委託から早25年、市職員が市民の実情に寄り添わない体制になっています。相談があれば西宮市のように分納で給水を再開すべきと求めました。

松沢 龍二議員



まろき一子議員 総括質疑

会計年度職員の処遇改善を!

質問 自治体で働く非正規雇用の8割が女性であり、自治体は官製ワーキングプアを生み出している当事者である。多くの女性が働く学童保育(児童ホーム)の指導員である会計年度任用職員は年収約270万円、生活保障はこれでもいいのか?児童ホームの指導員が20歳代は3%、30歳代が5%ですが、諸手当がない状態ではないのか。給料が上がらないところに若い指導員がやめていくという認識はあるか?

答弁 本市の会計年度任用職員制度については法の趣旨や国の考え方を踏まえて導入しており、扶養手当や住居手当、勤動手当等については、国において、支給しないことが基本とされているため、本市においても支給の考えはない。一方で、一部の職場においては欠員が生じていることは認識しており、他の自治体における勤務条件等を調査したうえで、本市の会計年度任用職員の処遇について検討していく。



労働法例の規制緩和で、働く女性の56%がパート、派遣、契約などの非正規雇用です。自治体で働く非正規雇用は会計年度任用職員に置き換えられ、その8割が女性。会計年度任用職員として、多くの女性が働く学童保育の現場では、勤続年数20年~30年以上の人が多く、長年、公務員として誇りをもって仕事してこられた方々です。ジェンダー平等の立場から処遇改善と生活保障を求め質問しました。同じ立場の職員さんから頑張ってとエールを頂きました。

川崎としみ議員 総括質疑

「なんでも民営化」は市民の信頼を失う

質問 公共施設の業務委託やかなりの部署で民営化が進んでいる。民間の人に置き換えられている人数は何人か。また、USBメモリ紛失問題も起こっている今日、このままアウトソーシングを続行、さらに進めていくべきではない。市民は、職員が親切、ていねいに、寄り添ってくれる対応をもとめている。正規の公務員であるのかそうでないかによっても、信頼度が大きく変わるのではないのか。これまでの民間委託等の検証が必要ではないか。検証の基準やルールはどうなっているのか?

答弁 正規職員ベースで約600人分の定数削減となっている。アウトソーシングに係る評価検証は当該ガイドラインを踏まえ、「委託評価シート」を活用し、委託業務が適正に実施されたかどうかを「成果・体制・経費」の観点で評価することとしている。市民生活への影響が特に大きい業務については、「委託評価カルテ」を用いて、重点的にリスク管理すべき項目を洗い出し、ノウハウの維持やコストの妥当性などのリスクに対する対応策について評価検証している。



公務労働を民間に委ねていくことは、職員の専門家としての技量が失われる。ノウハウが身につかず、市民感覚との隔たりが出てくる等、様々な問題があります。公共施設の運営に業務委託が進めば進むほど、地域コミュニティの場としての活用が薄れていくのではないかと危機があります。なんでも民営化、効率だけを追い求めるのではなく、公務労働を行う職員のスキルアップや市民サービスの低下をもたらさない取り組みに改めるべきです。

市議員の決算質疑 意見表明

市議員の決算質疑
財政庁建設部と市民サービス
きりすでの決算に反対しました。

新型コロナウイルス対策について

コロナ禍も3年がたつ、依然として市民の暮らしと生業に引き続く影を落としています。尼崎市が減少してきた地域の保健所を増やすことを求めます。

行政のアウトソーシングについて

「USBメモリ紛失事件」を機に、重要な行政業務をアウトソーシングすることはこの際、見直すべきです。

女性をはじめとした会計年度任用職員の処遇改善について

自治体で働く非正規雇用の8割が女性であり、ジェンダー平等の立場からも会計年度任用職員の処遇改善を求めます。

がん検診の充実について

近隣他都市の取り組みを参考にし、市民のいのちを守るため早期発見・早期治療のシステムをつくるべきです。

こども医療費助成制度について

7月から条件付きで中学校卒業までの医療費無料化が実現しましたが、所得制限をはずし全ての子どもへの無料化を目指して、施策の拡充を求めます。

小田南公園の周辺事業について

イチヨウ並木や梅林を残すことをはじめ、今後も地域住民の要望を聞き、活かすことを求めます。

尼崎城について

入城者は、当初見込み目標の8万5千人の半以下の3万1千人。インバウンド狙いの観光事業のあり方を再検討すべきです。

国保・介護・後期高齢者医療について

一般会計からの繰り入れなどで高すぎる国民健康保険料、介護保険料の引き下げを講じるべきです。「資格証明書」「短期保険証」の発行をやめ、市民が安心して医療にかかれる体制をつくるべきです。

中小事業者対策について

コロナ禍と未曽有の物価高騰によって、地域経済は極限まで疲弊しています。市独自の全面的・抜本的な支援策を、中小事業者の声をききながら行うべきです。

自衛隊への個人情報提供問題について

防衛省の意向に沿って、18歳と22歳の市民の個人情報を、CDデータ提供していることには問題があります。市民の追及もあり、希望する市民のデータ提供はしないことになりましたが、周知が不足しています。該当する市民への周知を強く求めます。

— など計20項目について表明しました。

第15号様式（規程第8条第1項関係）

政務活動費対象経費支出書

		確認欄									
会 派 名	日本共産党議員団	令和 4 年度 令和 4 年 11 月 15 日発行 支出番号 83									
代 表 者 名	川崎敏美	経費区分 調査研究	経費名 調査・研修費								
経 理 責 任 者 名	真崎一子	内容 第58回市町村議員研修会 11/24～11/25 z o o mセミナー									
次の金額を支出する。											
<table border="1"> <tr> <td>金 額</td> <td></td> <td></td> <td>¥</td> <td>9</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </table>				金 額			¥	9	0	0	0
金 額			¥	9	0	0	0				
上記の金額を受領しました。 令和 4 年 11 月 15 日 受領者 住 所 尼崎市常光寺  氏 名 山本 直弘											
備 考											

2022年11月15日

領収証

日本共産党尼崎市会議員団 様

¥7,000-(税込)

但し、第58回市町村議会議員研修会 Zoom (2022/11/24,25) 参加費として
上記正に領収いたしました。

参加講義：講義1・参加／講義2・

受講者ご氏名：山本直弘様 受付番号：(58A28)

株式会社自治体研究

代表取締役 長平

〒162-8512

東京都新宿区矢来町123 矢来ビル

電話番号 03-3235-5941

2022年11月15日

領収証

日本共産党尼崎市会議員団 様

¥2,000-(税込)

但し、第58回市町村議会議員研修会 Zoom (2022/11/24,25) テキスト代と送料(400円)として
上記正に領収いたしました。

テキスト名： 社会保障のあゆみと協同(1,600円税込)

1冊

長寿社会の地域公共交通—移動をうながす事例と法制度(1,900円税込)

0冊

株式会社自治体研究

代表取締役 長平

〒162-8512

東京都新宿区矢来町123 矢来ビル

電話番号 03-3235-5941

第 58 回

(オンライン) 市町村議会議員研修会 zoom開催

住民の暮らしを豊かにするために聞く、ふたつの講義

■ 2022 年 11 月 24 日 (木) 13:30~15:30

第 1 講義

社会保障の あゆみと協同



芝田英昭 立教大学教授

社会保障は、私たちが生きていく上で必ず抱える生活問題を緩和・解決するための公的な制度・政策や協同の取り組みです。その目的は、全ての人の「健康で文化的な生活を保障」するもので、健康権・文化権・生活権等の基本的人権を保障する制度だといえます。しかし、基本的人権は、戦争や紛争ではしばしば侵害されます。平和であることが社会保障の発展にもつながり、また社会保障の発展が平和に貢献できるともいえます。

本研修会では、社会保障の基本的枠組、歴史、さらに生命（いのち）の尊厳、協同の力・運動・実践と社会保障発展との関係性を学びたいと思います。

また岸田政権による今後の社会保障の方針を示した「全世代型社会保障構築会議の中間整理」（今年5月）、「骨太の方針 2022」（同年6月）で、私たちの社会保障はどうなるのか、課題、取り組み方等についてもお話ししたいと思います。

テキスト：芝田英昭 著『社会保障のあゆみと協同』税込特価 1600 円

■ 2022 年 11 月 25 日 (金) 13:30~15:30

第 2 講義

地域公共交通の危機を超えて 未来図を考える

●自治体の権限と財源の課題



西村 茂 金沢大学名誉教授

移動は生活を豊かにします。住みやすさは食・医・教育・仕事・行政が「近くにある」状態ですが、地域・所得・年齢・健康などに左右され「移動格差」があります。解決のためには公共交通政策より広い移動政策、公共交通プラス多様な手段（自転車・車・福祉輸送・スクールバス）が必要です。沿線（コミバス含む）だけでなく自治体全域の移動を見るべきです。移動は気候問題にも関連する課題です。個人の選択が温暖化に関わっています。コロナ禍で人の意識と行動の変化が生まれ、結果として公共交通の危機とマイカー移動の増加が起きています。地域の移動手段全体の未来図をつくること。これが自治体・地方議員にとって「格差」「温暖化」へのチャレンジになっています。

テキスト：西村 茂 著『長寿社会の地域公共交通—移動をうながす事例と法制度』税込特価 1900 円

お申し込み方法、参加費などは、裏面をご覧ください。⇒

◇お問い合わせ先

自治体研究社 議員研修会係 〒162-8512 東京都新宿区矢来町 123 矢来ビル 4F
TEL: 03-3235-5941 FAX: 03-3235-5933 e-mail: info@jichiken.jp

(オンライン) 第58回 市町村議会議員研修会 zoom 開催

2022年11月24日(木)・25日(金)

FAX、メール、ホームページからお申し込みください。

FAX 03-3235-5933

メール info@jichiken.jp

HP <https://www.jichiken.jp/>

自治体問題研究所

【受講料】

第1講義=8,000円(個人会員:7,000円)・税込以下同。

第2講義=8,000円(個人会員:7,000円)

*2日間通し、全2講義受講の場合は、受講料15,000円(個人会員:13,000円)

◇議員の方に限らず受講いただけます。

◇お申し込みいただいた順に、受講料の振込み口座をご案内します。

◇キャンセルの際は、ご入金の有無に関わらず必ずご連絡ください。開催日の8日前からキャンセル料が発生します。
詳しくは弊社ホームページをご覧ください。

■ 受講者様

■ 申込締め切り 11月15日(火)までにお申し込みください。

氏名(ふりがな) 山本 直弘(やまもと なおひろ) 現職: 市議会議員

参加講義に○

第1講義

第2講義

会員種別に○

「自治体問題研究所」や「各地域研」の会員

会員ではない

メールアドレス(★参加に必須)

*スマートフォンでの視聴は可能ですが、レジュメの受け取りはできません。

電話

06-6489-6070

FAX

06-6489-6073

住所

(郵便番号 660-8501)

兵庫県尼崎市東七松町1丁目23-1

領収書宛名

日本共産党尼崎市議員団

ご記入いただいた個人情報は、弊社主催の研修会のご案内に利用させていただきます場合がございます。第三者への個人情報の開示・提供は、ご本人の同意がなければいたしません。

■ Zoom 議員研修会 テキスト注文書

研修会参加者に限る税込特価です。この注文書でお申し込みください。
送料一律400円でお送りします。

社会保障のあゆみと協同

(第1講義/税込特価1600円)

冊

長寿社会の地域公共交通

一移動をうながす事例と法制度

(第2講義/税込特価1900円)

冊

社会保障の
あゆみと
協同
5冊 4500円

長寿社会の
地域公共交通

0冊 4500円

0冊 4500円

0冊 4500円

0冊 4500円

0冊 4500円

0冊 4500円

FAX 番号 : 03-3235-5933

政 務 活 動 費 対 象 経 費 支 出 書

		確認欄									
会 派 名	日本共産党議員団	令和 4 年度 令和 4 年 11 月 22 日発行 支出番号 84									
代 表 者 名	川崎敏美	経費区分	経費名								
		調査研究	図書購入費								
経 理 責 任 者 名	真崎一子	内容 日本経済新聞11月分									
次の金額を支出する。											
<table border="1"> <tr> <td>金 額</td> <td></td> <td></td> <td>¥</td> <td>4</td> <td>9</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </table>				金 額			¥	4	9	0	0
金 額			¥	4	9	0	0				
上記の金額を受領しました。											
令和 年 月 日 受領者 住 所 氏 名											
備 考											

領収書等貼付欄（重ならないように貼付すること）

ASA

2022 年 11 月 領 収 証

08.10.188

顧客No. 9174

尼崎市東七松町1丁目 23-1

市会事務局

日本共産党尼崎市会議員団 様

購 読 銘 柄	部数	金 額	本体額	領 収 金 額
※ 日本経済新聞 1/22	1	4,900	4,538	¥4,900 8%対象 4,538 税 362

12月の集金は、早めにお伺い致しますので、よろしくお
願い致します。

※は軽減税率対象

朝日新聞 立花販売㈱ 尼崎中央支店
尼崎市東難波町4丁目12-23

TEL:06-6481-4551 FAX:06-6482-1718

支出証明書

金 円 也

上記の金額を

として、支出しました。

令和 年 月 日

代 表

印

政務活動費対象経費支出書

		確認欄									
会 派 名	日本共産党議員団	令和 4 年度 令和 4 年 11 月 24 日発行 支出番号 85									
代 表 者 名	川崎敏美	経費区分 調査研究	経費名 図書購入費								
経 理 責 任 者 名	真崎一子	内容 女性のひろば 前衛 経済 議会と自治体									
次の金額を支出する。											
<table border="1"> <tr> <td>金 額</td> <td></td> <td></td> <td>¥</td> <td>2</td> <td>9</td> <td>0</td> <td>3</td> </tr> </table>				金 額			¥	2	9	0	3
金 額			¥	2	9	0	3				
上記の金額を受領しました。 令和 年 月 日 受領者 住 所 氏 名											
備 考											

領収書等貼付欄（重ならないように貼付すること）

日本共産党尼崎市会議員団

日本共産党発行の

しんぶん赤旗

領収書

2,903 円

2022 年 11 月分

上記の金額にしかにいただきました。
ありがとうございました。

日本共産党尼崎地区委員会
尼崎市南竹谷町1丁目4-4

TEL 06-6411-6633

FAX 06-6413-0518

領
収
日

11/24

扱
者

新聞・雑誌名	部数	金額
『女性のひろば』	1	316
『前衛』	1	744
『経済』	1	1,049
議会と自治体	1	794

*印は税率8%

岸田政権の物価高への無為無策、自民党と統一協会の癒着の徹底解明、異次元の大軍拡ではなく憲法守れと声を上げましょう

支出証明書

金

円也

上記の金額を

として、支出しました。

令和

年

月

日

代 表

印

政務活動費対象経費支出書

		確認欄									
会 派 名	日本共産党議員団	令和 4 年度 令和 4 年 11 月 24 日発行 支出番号 86									
代 表 者 名	川崎敏美	経費区分 調査研究	経費名 印刷費								
		内容 コピー代 11月分									
経 理 責 任 者 名	真崎一子										
次の金額を支出する。 <table border="1"> <tr> <td>金 額</td> <td></td> <td>¥</td> <td>3</td> <td>6</td> <td>8</td> <td>0</td> <td>6</td> </tr> </table> ただし振込料220を含む				金 額		¥	3	6	8	0	6
金 額		¥	3	6	8	0	6				
上記の金額を受領しました。 令和 年 月 日 受領者 住 所 氏 名											
備 考											

RICOH

発行日 2022年12月 6日

領収証No. B8Y030

領収証

日本共産党 様

いつもリコー商品をご愛顧いただきましてありがとうございます。
2022年11月24日にお支払いいただきました代金の領収証を
お送りいたしますのでご査収ください。

領収種別 振込

金額

¥36,586

但し、商品代として

印紙税申告納
付につき大森
税務署承認済

リコージャパン株式会社

東京都大田区中馬込一丁目2番6号

(お問合わせ)

部 門 請求書お問い合わせ窓口

TEL 0120-611-099

※当社ではこのフォームでの領収証には、黒色の印鑑を使用しております。

※金額等を訂正したものは無効とします。

※再発行は出来ませんので、大切に保管願います。

※入金取消し等の連絡があった場合、本領収証は無効となります。

ご利用明細

本日はご来店いただきありがとうございます。
ご利用明細をご確認のうえ、お持ち帰りください。
裏面のご案内もあわせてごらんください。

SMBC

☆☆お振込☆☆

お振込金額 ¥36,586
振込手数料 ¥220

お受取人は

リコージャパン (カ) 様

お振込人は

ニホンキョウサントウアマカ"サキツカイキ"インタ
"ソ" 様

お取扱日 4.11.24 電信振込

支出

金

円

上記の金額を

令和

取扱店	振替	年	月	日	時刻
42372		4	11	24	11:18
5494					
銀行番号	店番号	口座番号等			

印紙税申告納
付につき大森
税務署承認済

三井住友銀行

政務活動費対象経費支出書

		確認欄									
会 派 名	日本共産党議員団	令和 4 年度 令和 4 年 11 月 24 日発行 支出番号 87									
代 表 者 名	川崎敏美	経費区分 調査研究	経費名 図書購入費								
経 理 責 任 者 名	真崎一子	内容 地方財政関係質疑応答集¥27,924 地方財政関係実務事典¥9,180									
次の金額を支出する。											
<table border="1"> <tr> <td>金 額</td> <td></td> <td>¥</td> <td>3</td> <td>7</td> <td>5</td> <td>4</td> <td>4</td> </tr> </table>				金 額		¥	3	7	5	4	4
金 額		¥	3	7	5	4	4				
ただし振込料440を含む											
上記の金額を受領しました。											
令和 年 月 日											
受領者 住 所											
氏 名											
備 考											

領収書等貼付欄 (重ならないように貼付すること)

請求書

〒107-8555 東京都港区赤坂1-11-17
第一三井住友銀行株式会社
代表取締役 中 英 弘

：日本共産党 尼崎市議員団 様

2022年 11月 10日

ご請求額	¥37,104	お客様番号	073-006236-0005	請求書番号	2419897	お支払期限日	2022/12/31
取引年月日	商 品 名	明 細	号数量	単 価	契約数	金 額	備 考
2022/10/27	地方財政関係質疑応答集	428- 440	13	2148	1	27924	
2022/10/18	地方財政関係実務事典	277- 281	5	1836	1	9180	

この金額には消費税及び地方消費税が含まれております。

	金額 (税込)	
10%対象	37104	
合 計	37104	

ゆうちょ銀行(郵便局)・金融機関・コンビニエンスストア(裏面参照)のいずれの店舗からでもお支払いいただけます。

【取引銀行】

定期

1 / 1

支出証明書

金 円也

上記の金額を

令和 年 月 日

代 表

印

ご利用明細

本日はご利用いただきありがとうございます。
ご利用明細をご確認のうえ、お持ち帰りください。
裏面のご案内もあわせてご覧ください。

SMBC

☆☆お振込☆☆

お振込金額 ¥37,104
振込手数料 ¥440

お受取人は

#13161
タ イチホウキ(カ 様

お振込人は

ニホキョウサントウアマカ"サキカイキ"イソタ
ソ 様

お取扱日 4.11.24 電信振込

取扱店	振替	年 月 日	時 刻
42372		4.11.24	17:5493
銀行番号	店番号	口座番号	

印紙税申告納
付につき廻町
税務署承認済

三井住友銀行

第15号様式（規程第8条第1項関係）

政 務 活 動 費 対 象 経 費 支 出 書

		確認欄									
会 派 名	日本共産党議員団	令和4年度 令和4 年 11 月 28 日発行 支出番号 88									
代 表 者 名	川崎敏美	経費区分 調査研究	経費名 通信費								
経理責任者名	真崎一子	内容 インターネット使用料10月分 銀行口座より引き落とし									
次の金額を支出する。											
<table border="1"> <tr> <td>金 額</td> <td></td> <td></td> <td>¥</td> <td>5</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>6</td> </tr> </table>				金 額			¥	5	0	1	6
金 額			¥	5	0	1	6				
上記の金額を受領しました。 令和 年 月 日 受領者 住 所 氏 名											
備 考											

領収書等貼付欄（重ならないように貼付すること）

領 収 書

日本共産党尼崎市議員団 御中

No. 課006891

発行日 2022年12月5日
お客様番号 0000246812

金額

¥ 5,016 -

(うち、消費税 ¥ 456 -)

但し、インターネット2022年10月ご利用料 として

入金種別			
✓	振替		現金
	振込		クーポン

	コンビニ払込票にて領収済
	クレジットカード決済にて領収済

担
当

上記の金額正に領収致しました。

*金額を訂正したもの及び担当印なきものは無効とします。

収入
印紙

〒553-0001 大阪市福島区海老江1-1-31 阪神野田センタービル5F)

株式会社ベイ・エム・シー・インターナショナル

問い合わせ 0120-40-1173 (受付時間: 9:00~18:00 年中無休)

金 円 也

上記の金額を -

として、支出しました。

令和 年 月 日

代 表

印

2022年12月05日

日本共産党尼崎市議員団御中

お客様コード (0000246812)

〒553-0001 大阪市福島区福島1-1-3 (阪神野田センタービル5F)

株式会社ベイ・エージェンシー

問い合わせ 0120-40-1173 (受付時間: 9:00~18:00 年中無休)

請求明細書

担当

下記の通り請求申し上げます。

請求月	利用月	単価名	請求金額	消費税	合計
2022年11月	2022年10月	NET 30	4,560	456	5,016
				計	5,016

・下記口座より請求月の27日（土日祝日の場合は翌営業日）に振替

ニホンキヨウサントウマカ 株式会社 インダマン

政 務 活 動 費 対 象 経 費 支 出 書

		確認欄									
会 派 名	日本共産党議員団	令和4年度 令和4 年 11 月 28 日発行 支出番号 89									
代 表 者 名	川崎敏美	経費区分 調査研究	経費名 調査研修費								
経理責任者名	真崎一子	内容 第59回市町村議会議員研修会 オンライン12/2 川崎敏美									
次の金額を支出する。											
<table border="1"> <tr> <td>金 額</td> <td></td> <td>¥</td> <td>1</td> <td>7</td> <td>0</td> <td>7</td> <td>5</td> </tr> </table>				金 額		¥	1	7	0	7	5
金 額		¥	1	7	0	7	5				
ただし振込料¥275を含む											
上記の金額を受領しました。 令和 年 月 日 受領者 住 所 氏 名											
備 考 振込を確認して、正式な受講受付になるので、事前に振り込みました。											

領収書等貼付欄（重ならないように貼付すること）

ご利用明細

本日はご来店いただきありがとうございます。
ご利用明細をご確認のうえ、お持ち帰りください。
裏面のご案内もあわせてご覧ください。

SMBC

☆☆お振込☆☆

お振込金額 ￥16,800
振込手数料 ￥275

お受取人は

#6815

か) ツチタイケツキユウツヤ 様

お振込人は

ニホンキョウサントウアマカ"サキツカイキ"イソタ
ソ 様

お取扱日 4.11.28 電信振込

取扱店	振込	年	月	日	時刻
42372		4	11	28	11:00
6193					
銀行振込	伝票番	口座番号			
[Redacted]					

印紙税申告納
付につき
税務署承認済

三井住友銀行

金 円也

上記の金額を

として、支出しました。

令和 年 月 日

代 表

印

11時

(オンライン) 第59回 市町村議会議員研修会 zoom開催

2022年12月2日(金)

FAX、メール、ホームページからお申し込みください。

FAX 03-3235-5933

メール info@jichiken.jp

HP <https://www.jichiken.jp/>

自治体問題研究所

[受講料]

第1講義=8,000円(個人会員:7,000円)・税込以下同。

第2講義=8,000円(個人会員:7,000円)

*全2講義受講の場合は、受講料15,000円(個人会員:13,000円)

◇議員の方に限らず受講いただけます。

◇お申し込みいただいた順に、受講料の振込み口座をご案内します。

◇キャンセルの際は、ご入金の有無に関わらず必ずご連絡ください。開催日の8日前からキャンセル料が発生します。
詳しくは弊社ホームページをご覧ください。

■ 受講者様

■ 申込締め切り 11月23日(水)までにお申し込みください。

氏名(ふりがな)

11 崎 敏 美 (さきとみ) 現職:

参加講義に○

第1講義

第2講義

会員種別に○

「自治体問題研究所」や「各地域研」の会員

会員ではない

メールアドレス(★参加に必須)

*スマートフォンでの視聴は可能ですが、レジュメの受け取りはできません。

電話

FAX

左に今バ

住所

(郵便番号 660-0052)

尼崎市七松町

領収書宛名

日本共産党 尼崎市会議員団

ご記入いただいた個人情報は、弊社主催の研修会のご案内に利用させていただきます場合がございます。第三者への個人情報の開示・提供は、ご本人の同意がなければいたしません。

■ Zoom 議員研修会 テキスト注文書

研修会参加者に限る税込特価です。この注文書でお申し込みください。
送料一律400円でお送りします。

人口減少時代の自治体政策
—市民共同自治体への展望

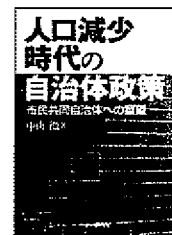
(第1講義/税込特価 1100円)

冊

集権型システムと自治体財政
—「分権改革」から「地方創生」へ

(第2講義/税込特価 2300円)

冊



集権型システムと
自治体財政
「分権改革」から「地方創生」へ
田嶋孝子

FAX 番号 : 03-3235-5933

第 59 回

(オンライン) 市町村議会議員研修会 zoom開催

加速するデジタル化のなかで、市民の立場と自治体財政を考えます。

■ 2022 年 12 月 2 日 (金) 10:00~12:00

第1講義

デジタル田園都市国家構想を解剖する

●市民を置き去りにさせないために

中山 徹 奈良女子大学教授



デジタル化の動きが急です。そのなかで、「新しい資本主義」のひとつの柱、デジタル田園都市国家構想とはなにを目的としているのでしょうか。デジタル化によって大都市と地方の格差をなくし、地方を活性化すると謳います。

しかし、そこには多くの民間企業が関わり、市民サービスを担うことになります。企業であれば対価を求めます。対価を負担できない市民は置き去りにされます。市民はもはや自治の担い手でも、DXの主体者でもありません。デジタル田園都市国家構想は、このように市民を利用者としてのみ捉えています。この事実を明らかにして、地方自治からの対抗軸を模索します。

テキスト：中山 徹 著『人口減少時代の自治体政策—市民共同自治体への展望』税込特価 1100 円

中山 徹 ほか著『デジタル化と民主主義・地方自治（仮）』（近刊）

■ 2022 年 12 月 2 日 (金) 13:30~15:30

第2講義

人口減少時代の地方財政を考える

●「地方創生」政策とデジタル化政策に焦点をあてて

川瀬憲子 静岡大学教授



少子高齢化、人口減少、所得格差、地域間格差、デジタル社会への対応など、地域社会における自治体財政の果たす役割はますます重要になってきています。本講座では、自治体財政の基本的な仕組みやポイントを分かりやすく解説した上で、現状と課題について解題します。

自治体財政を考えるうえで重要なのは、国と地方の財政関係です。地方財政計画と地方交付税交付金の関係、「地方創生」政策と関連交付金、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金、デジタル田園都市国家構想推進交付金等が自治体財政にいかなる影響を及ぼすのかについて、具体的事例を交えながら解説し、今後の人口減少時代における地域づくりのあり方について考えます。

テキスト：川瀬憲子 著『集権型システムと自治体財政—「分権改革」から「地方創生」へ』

税込特価 2300 円

お申し込み方法、参加費などは、裏面をご覧ください。⇒

◇お問い合わせ先

自治体研究社 議員研修会係 〒162-8512 東京都新宿区矢来町 123 矢来ビル 4F
TEL: 03-3235-5941 FAX: 03-3235-5933 e-mail: info@jichiken.jp

送 料：400円

(株) 自治体研究社
〒162-8512 東京都新宿区矢来町123 矢来ビル4階
TEL:03-3235-5941/FAX:03-3235-5933
代表取締役 長平 弘

以上を下記口座へお振り込みください。

※お振り込みを確認し、正式な受講受付完了となります。ご入金確認後3日程度（土日休日を除く）で領収書をメールでお届けいたします。

※定員になり次第締め切りとさせていただきます。

★ご送金の際は、お申し込みID：「59A19」をお名前の前にご入力ください。

（例 59A19ジチタイタロウ）

「株式会社 自治体研究社 研修会口」

（読み：カブシキガイシヤ ジチタイケンキユウシヤ ケンシユウカイグチ）

お申し込み後の流れは、HPでご確認ください。

◆イベント詳細

<https://www.jichiken.jp/event/221202/>

◆お問い合わせ先

ご不明な点は「自治体研究社 議員研修会係」まで。

メール: event@jichiken.jp

電話: 03-3235-5941

何卒よろしくお願い申し上げます。

◆送信内容

【お名前】川崎敏美

【おなまえ（ふりがな）】かわさきとしみ

【現職】市議3期目

【郵便番号】660-0052

【都道府県】兵庫県

【市区町村】尼崎市七松町

【番地とそれ以降】

【電話】

【FAX】

【メールアドレス】

【領収証の宛名】日本共産党尼崎市議員団

【今後のお知らせ】イベントと書籍を希望

【通信欄】

【会員種別】「自治体問題研究所」や「各地域研」の会員

◆選択された講義

2022年12月2日(金)

【講義1 デジタル田園都市国家構想を解剖するー市民を置き去りにさせないために】 参加する

【講義1 聞きたいこと、発言したいこと】

【講義2 人口減少時代の地方財政を考えるー「地方創生」政策とデジタル化政策に焦点をあてて】 参加する

【講義2 聞きたいこと、発言したいこと】

◆選択されたテキスト

【人口減少時代の自治体政策ー市民共同自治体への展望】（税込特価1,100円）1冊

【集権型システムと自治体財政ー「分権改革」から「地方創生」へ】（税込特価2,300円）1冊

「第59回 市町村議会議員研修会 Zoom開催」お申し込み確認および請求書（自動配信メール）
3件のメール

自治体研究社 <event@jichiken.jp>
To: [REDACTED]

11月23日(水) 8:29

川崎敏美 様（お申し込みID：59A19）

皆様の常日頃よりのご活躍に敬意を表します。

この度は、2022年12月2日(金)開催の「第59回 市町村議会議員研修会 Zoom開催」にお申し込みいただき、誠にありがとうございます。

早速ではございますが、お申込み内容をご確認のうえ、ご送金のほどよろしくお願い申し上げます。

下記の通り請求申し上げます。

2022年11月23日

請求書

「第59回 市町村議会議員研修会 Zoom開催」受講料

合計 ￥13,000円（税込）

<内訳>

第1講義、第2講義、（個人会員）受講料として

（株）自治体研究社
〒162-8512 東京都新宿区矢来町123 矢来ビル4階
TEL:03-3235-5941/FAX:03-3235-5933
代表取締役 長平 弘

2022年11月23日

請求書

「第59回 市町村議会議員研修会 Zoom開催」テキスト代

合計 ￥3,800円（税込）

<内訳>

テキスト

【人口減少時代の自治体政策ー市民共同自治体への展望】（税込特価1,100円）1冊

【集権型システムと自治体財政ー「分権改革」から「地方創生」へ】（税込特価2,300円）1冊

政 務 活 動 費 対 象 経 費 支 出 書

		確認欄									
会 派 名	日本共産党議員団	令和4年度 令和4 年 11 月 30 日発行 支出番号 90									
代 表 者 名	川崎敏美	経費区分 調査研究	経費名 図書購入費								
		内容 神戸新聞 11月分									
経理責任者名	真崎一子										
次の金額を支出する。											
<table><tr><td>金 額</td><td></td><td></td><td>¥</td><td>4</td><td>4</td><td>0</td><td>0</td></tr></table>				金 額			¥	4	4	0	0
金 額			¥	4	4	0	0				
上記の金額を受領しました。											
令和 年 月 日											
受領者 住 所											
氏 名											
備 考											

領収書等貼付欄 (重ならないように貼付すること)

2022年11月分



領 収 証

ID(7252)
No. 2- 10-1008-000

尼崎市 東七松町1丁目
尼崎市議会
共産党 様

11/30

品 名	部	金 額
神戸新聞 セット※	1	4,400
合 計		¥ 4,400
※は軽減税率対象品目		(内消費税等¥325)

お知らせ

便利な自動引き落としもご利用いただけます！

毎度ご購入有難うございます。
左記の通り領収致しました。

8%対象 ¥4,400
(消費税 ¥325)



産経新聞 神戸新聞 長洲販売

〒660-0804

尼崎市北大物町17-9

TEL: 0120-462-534

FAX: 0120-462-534



金 円 也

上記の金額を

として、支出しました。

令和 年 月 日

代 表

印

政務活動費対象経費支出書

		確認欄									
会 派 名	日本共産党議員団	令和4年度 令和4 年 11 月 30 日発行 支出番号 91									
代 表 者 名	川崎敏美	経費区分 調査研究	経費名 会派等職員雇用経費								
経理責任者名	真崎一子	内容 11月分 1,200×72, 5=87,000 交通費 2,000 									
次の金額を支出する。 <table border="1" data-bbox="517 1115 1171 1312"> <tr> <td>金 額</td> <td></td> <td>¥</td> <td>8</td> <td>9</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </table>				金 額		¥	8	9	0	0	0
金 額		¥	8	9	0	0	0				
上記の金額を受領しました。 令和 年 月 日 受領者 住 所 氏 名											
備 考											

領収書等貼付欄（重ならないように貼付すること）

領 収 証

No. _____

2022年11月30日

日本共産党尼崎市会議員団様

¥ 89,000-

但 2022/11月 1200 x 72.5 = 87000
交通費 2000
上記正に領収いたしました

内 訳	
現金	
小 切 手	/
手 形	/
消費税額 (10%)	
(8%)	

[Redacted]

[Redacted]

金 円 也

上記の金額を

として、支出しました。

令和 年 月 日

代 表

印